

●EZUSB-FX2 を接続しても「DVB-T BDA USB Receiver」と認識してしまい、
ドライバの組み込みができない場合の対処例（参考資料）2007/08/14

▲この資料はお客様から寄せられたものをまとめ、参考資料としたものです。パソコンによっては下記情報が異なる場合もありますし、この操作によりパソコンが起動不能になってしまう恐れがありますので、自己責任でお願いいたします。パソコンがおかしくなっても当社では修復・補償できません。

▲ベンダーID=0x04B4, プロダクトID=0x8613 として認識していない場合はFX2が正しく通信できていないので、このトラブル以前の問題です。この対処をしても直りません。

▲この操作により本来の「DVB-T BDA USB Receiver」デバイスのファイルを消してしまうため、DVB-T BDA USB Receiver というデバイスが使えなくなります。

問題を引き起こしたと思われるファイルと問題が起きたときの画面を示します（パソコンによっては情報が変わる可能性があります）また、問題が起きたときの windows の状態と対処手順について記載してあります。

(1) ドライバを再インストールしても接続するとドライバを再インストールされてしまうときのプロパティは下記のようになっています。



DVB-T BDA USB Receiver

プロバイダ C&E

日付 2006/02/09

バージョン 2.4.20.60209

デジタル署名者: Microsoft Windows Hardware Compatibility Publisher

(2) ドライバファイルの詳細を見ると



デジタル署名者が Microsoft Windows Hardware Compatibility に関連するファイルが、C:\windows\system32\Driver\cdbda150.sys これで、ドライバを削除しても、システム内に残っていたので、システムからはずしてみました。それにファイル名のよく似たものもあったのでそれも一緒にシステムからはずしてみました。System からはずしたファイルは次の 2 つです（この例で示したパソコンの場合）

- ・ CEBDA150.sys
- ・ CEBDALDR.sys

(3) この状態にして Windows を再起動し、EZUSB-FX2 を接続すると自動的にドライバをインストールするという動作をしなくなりました。

(4) この状態でデバイスマネージャ上のデバイスを見ると未だに、DVB-T USB BDA firmware loader として認識しているようでした。

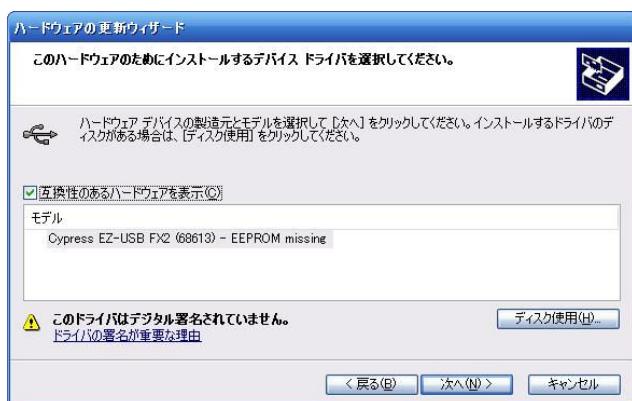
(5) プロパティを見ると、DVB-T USB BDA firmware loader として認識されていることには違いはありませんが



ドライバの更新を選択し、次のように選択肢を選んで行った所

いいえ、今回は接続しません。
一覧または特定の場所からインストールする(詳細)
検索しないで、インストールするドライバを選択する

正しくデバイスを認識し、ドライバを入れることが出来ました。



ー以上ー